# マンモトームについて

マンモトーム装置

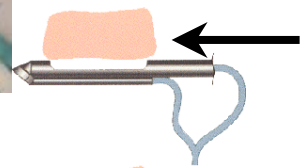
マンモトーム施行時の様子です。
（実際の当科のマンモトームもクリーンルームで行います。）

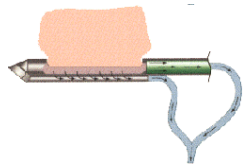
この部分を超音波で見ながら病変部直下に挿入します

**利点:** 1回の挿入で充分な量の組織がとれる。
局所麻酔で行えるため外来で実施し、
当日帰宅できる。

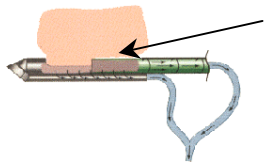
## マンモトームの実際

局所麻酔後、超音波で確認しながら
ﾏﾝﾓﾄｰﾑ針を腫瘍直下に進めます

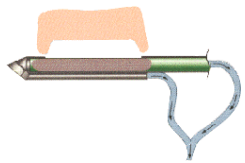


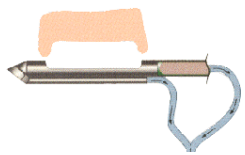
腫瘤をマンモトーム針内に吸引します。



円筒状のカッターが高速回転し
腫瘍を切離しながら進んでいきます。



カッターの回転と吸引を止めます。
組織はカッターの内腔にあります。



カッターを引き戻します。
内腔にある組織も一緒に
出てきます。

組織回収部に出てきた組織を回収します。

テープで皮膚切開を固定し終了です。
翌日外来で消毒し、問題なければ翌週に
再診して頂きます。

（イラスト・写真：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社提供）